

参加費  
各日  
1,000円

定員  
各日  
10名

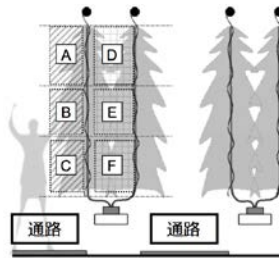
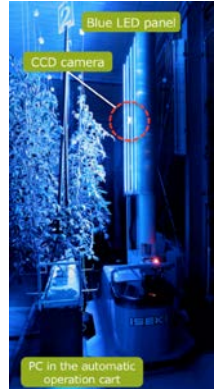
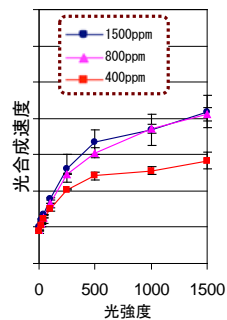
Bコース [実習]

オンライン開講

太陽光植物工場における生体情報計測

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、  
対面式の実習からオンライン講義、リモート  
実習、質疑応答へ変更しております。

【主催】 一般社団法人日本施設園芸協会  
【事務局】 愛媛大学植物工場研究センター  
【概要】 愛媛大学植物工場研究センターでは、太陽光利用型植物工場の生産性向上を目的として、SPA(Speaking Plant Approach) 技術\*を中心とした様々な研究・技術開発を行っています。本プログラムでは、「SPA技術を駆使した栽培管理・環境制御」を実践できる技術者の育成を行います。Bコースでは、少人数での講義と実習を通じて様々な計測技術を習得できます。  
\*SPA：各種センサを用いて植物生体情報を計測して生育状態を診断し、その診断結果に基づいて適切な栽培管理および環境制御を行うというものです。



※各日毎にお申込み可能です。  
※参加費は各日毎に1,000円です。  
※オンライン開催のため、参加費を変更しております。

【時間】 10:30~12:00(講義), 13:00~16:00(リモート実習)

<b>11月30日</b> [月]	<b>篠崎 隆志</b> 情報通信研究機構	<b>農作物の画像を対象とした ディープラーニング入門</b>
	<p>農業AIの重要な基礎技術である畳み込みニューラルネットワーク(CNN)による物体識別等について、その基本原理について紹介しつつ、農作物の画像を用いた演習を実施する。</p> <p>[準備物等]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- プログラミング言語の経験、可能であればpythonの経験</li> <li>- インターネットブラウザ(Microsoft Edge, Mozilla Firefox, Google Chrome等)</li> <li>- gmailアドレス(Google Colaboratoryの利用のため)</li> <li>- 実習に用いる農作物の画像5枚程度</li> </ul> <p>* 同一の農作物のもの(インターネットなどから入手したもので構いません)</p>	

申込方法 締切：11/25(水)正午

下記の参加申込フォームより、お申し込み下さい。折り返し、受講料のお振り込み方法をメールにてご案内いたします。お振り込みの確認が取れましたら受付完了メールを送付致します。講義前日までに、講義資料とweb受講URLのご連絡を致します。  
ご不明な点は、最下段の問い合わせ先までご連絡ください。

❖ 参加申込みフォーム：  
<https://receipt.agr.ehime-u.ac.jp/~kensyub/mpmailec/form.cgi>



参加申込みフォームQRコード

※いずれか一方のみの受講も可能です。

10:30~11:45 (講義・質疑), 13:00~14:15 (講義・質疑)		
<b>12月3日</b> [木]	<b>海野 博也</b> PLANT DATA(株)	<b>ラズベリーパイを用いた 簡易な計測とプログラミング入門</b>
	<p>ラズベリーパイの基本的な入門と、農業現場でも使われている環境計測と簡易なプログラミングを解説します。</p> <p>[準備物等]</p> <p>簡単なプログラミングの経験がある方で今後ラズベリーパイを使ってみたい方。 機材の用意は必要ありませんが、解説にはRaspberry Pi4を利用する予定です。</p>	